材料工学委員会・環境学委員会・総合工学委員会合同
サーキュラーエコノミーのための資源・材料の循環利用検討分科会
（第 26 期・第 3 回）
議事要旨

I.　日時　令和 6 年 11 月 22 日(金)　11:15～12:15

II.　会場　日本学術会議　6C-(1)会議室

III.　出席者：馬奈木俊介(第一部会員)、笹木圭子(第三部会員)、森口祐一(第三部会員)、森田一樹(第三部会員)、安達毅、井上純哉、岡部徹、斎藤公児、柴田悦郎、所千晴、松岡由貴、松八重一代、(以上連携会員)、醍醐市郎(特任連携会員)(13 名)

欠席者：　大塚直(第一部会員)、岡本秀征、沖部奈緒子、瀬川浩代、中村崇、野口貴文、林幸、平尾雅彦（以上連携会員）(8 名)

オブザーバー：　なし

IV.　議題等

(1) 学術フォーラムの開催（資料2、資料3）

資料 2、3に従って当日のフォーラムの段取りが確認された。

(2) 今後の活動方針について（資料4）

資料 4 に示される「意思の表出」のうち、本分科会はサーキュラーエコノミーシステムの中の資源循環を推進するための重要な学術課題を抽出することに焦点を当て、「見解」をとりまとめ、提出に向けて活動を進めることが決まった。目次案がまとまり次第、メール会議によって早急に委員に諮ることとした。

(3) その他

今期の意思の表出は 1 年前倒しするよう幹部会から指導があったことを受け、次の学術フォーラムあるいは公開シンポジウムは「見解」のフォローアップした内容とし、2026 年 8～9 月を予定する。講演者として、以下の方々の内諾を得ている旨委員長から説明があった。

岡本秀征(連携会員)、井上純哉(連携会員)、清水孝太郎(委員外、循環経済協会)（以上、承諾済）、経産省 GX(打診中)

V.　配付資料

資料1　委員名簿、資料2　学術フォーラム概要、資料3　講演者プロフィール、資料4　意思の表出に向けてのスケジュール